

平成 22 年度第 5 回愛媛県男女共同参画会議議事録

日 時 平成 23 年 3 月 14 日 (月) 10 : 00 ~ 10 : 45

場 所 県庁第 1 別館 11 階会議室

出席委員 14 名(敬称略)

会 長 田 中 千カ子 (財)えひめ女性財団理事長
副会長 宮 崎 幹 朗 愛媛大学法文学部教授
委 員 大 隈 満 愛媛大学農学部教授
" 甲 斐 朋 香 松山大学法学部准教授
" 加 藤 晶 子 (社)愛媛県建設業協会女性部会長
" 菊 池 裕 子 前えひめ女性財団常務理事
" 喜 田 ヒサ子 愛媛県漁協女性部連合会会長
" 郷 田 和 美 愛媛県小中学校長会理事
" 近 藤 智 佳 公募委員
" 四 方 智 美 愛媛労働局雇用均等室長
" 高 橋 美代子 愛媛県 P T A 連合会会長
" 藤 沢 真理子 聖カタリナ大学教授
" 藪 真智子 愛媛県商工会議所女性会連合会理事
" 善 本 裕 子 松山市東雲女子大学教授

司会 はじめに、去る 3 月 1 1 日に発生した「東北地方太平洋沖地震」により亡くなられた方並びに被災された方々に対して、心から哀悼の意を表します。

(黙とう)

1 開 会

司会 ただ今から、第 5 回愛媛県男女共同参画会議を開催いたします。

2 会長あいさつ

田中チカ子会長 皆様、おはようございます。お忙しいところ、ありがとうございます。

皆様もご存じのとおり、今年度、男女共同参画計画の最後の年を迎えました。17年度に中間改定をいたしまして、それを経て今日に至っているわけでございます。昨年、知事から諮問を受けまして、皆様には4回にわたりまして審議をいただいてまいりましたけれども、本日、事務局がまとめてくださった計画案をご確認、ご了解いただいて、その後の動きにつなげていくということになります。

県がパブリック・コメントを実施しておられますので、まずそのご報告から入りたいと思います。

最終的には、答申をまとめたいと思っていますので、もし今日ご意見が出るようであれば、この場で一応の結論を得ることにしたいと思っております。そのこともよろしく願います。

司会 ありがとうございます。それでは、議事に入る前にお時間をいただき、新任委員のご紹介並びにご報告等をさせていただきます。最初に新任委員についてでございます。宮崎佐恵子委員には本年2月に漁協女性部連合会会長を辞任されました。後任の会長職に就任されました喜田ヒサ子様を男女共同参画会議委員にご就任いただきましたので、ご紹介いたします。

喜田ヒサ子委員 初めまして。喜田でございます。よろしくお願いいたします。

司会 ありがとうございます。次に出席者でございます。本日の会議は、15名のうち、向江委員を除きます14名の方がご出席されております。従いまして、愛媛県男女共同参画推進条例施行規則第14条第2項の規定に基づき本会議が成立したことをご報告申し上げます。

次に、本日の資料のご確認をお願いいたします。資料1、1-1、資料2、資料3につきましては事前に送付をさせていただいておりますが、お揃いでしょうか。また、本日、平成22年度版年次報告書をお手元に配付させていただいております。後ほどご説明をさせていただきます。また、四方委員から、労働局で作成しました資料もお手元に配付しておりますので、こちらもよろしくお願いいたします。

それでは、これより会議の進行を田中会長にお願いしたいと思います。なお議事に入りますのご発言につきましては、事務局の担当がマイクをお持ちしてからご発言をいただきますようお願いいたします。それでは、田中会長よろしくお願いいたします。

3 議 事

田中チカ子会長 ありがとうございます。それでは、議事に入りたいと思います。

まず、先ほども申しましたパブリック・コメントの結果につきまして、資料2に基づいて事務局からご説明をいただきます。よろしくをお願いします。

説明 資料2 第2次愛媛県男女共同参画計画（案）に寄せられた意見に対する 県の考え方

田中チカ子会長 ありがとうございます。事務局の考え方も含めてご説明をいただきました。かなりの数のご意見がまいりましたけれども、66人のうち58人が県外ということ。全国的にはどうなのでしょう。愛媛県だけではないような気がしながら、お聞きしておりました。皆様からご質問はございますか。

大隈満委員 それぞれの属性、男性なのか女性なのか、年齢は高齢者なのか若い人なのか、そういった分析はされておられるのでしょうか。

事務局 県がお示した様式には、属性を書きいただくようになっていたんですが、様式を使用しないご意見が多数ございましたので、正確ではございませんが、分析できる範囲で分析した結果を申し上げます。

今回の大きな特徴として、昨年、東京都で青少年健全育成条例改正の際に非実在青少年といった表現について意見が戦わされたんですけれども、それに端を発して出された意見が多かったです。その関係で若い人のご意見が多かったように思います。

内訳は66人中、年齢の記載なしが27人、約4割ございましたので、正確なものではないのですが、20代が15人で22.7%、30代が16人で24.2%、年齢を書きいただいた方の中では20代・30代がほとんどだという結果になっております。

職業については、66人中18人、27.3%は記載がございませんでした。会社員が16人で24.2%、学生が9人で13.6%、その他も9人、主婦が7人で10.7%といった内訳になっております。

大隈満委員 ありがとうございます。

これを並列でみると、えらく反対が多いじゃないかという印象を一方では持ってしまうんですけれども、今の属性をお聞きして、5番が多いのは、なるほどそういう話かと思いました。それでは、2番の絶対反対という方の内訳は分かりますか。

事務局 雛形を示して、こういった内容でパブリック・コメントを実施している地方公共団体に対して反対の意見を送りましょうというホームページがありまして、これは各県に

多数送られているようです。ですので、このご意見については属性が分からない状況です。大隈満委員 分かりました。このペーパーの扱いというのは、非常に難しいところがある気がします。一つは反対が非常に多いじゃないかということ。それから、5番は微妙な問題で、私はどちらかという表現の自由に賛成で、あまり規制はしないほうが良いという立場なんです。皆様の中には違うご意見もあるでしょうし、性格が異なると思います。

印象的にはバイアスがかかっているという感じがしますので、別途、公平な形での調査等が行われたらいいかなという印象を持っております。

田中チカ子会長 ありがとうございます。

県の考え方というところで示されているように、今回策定中の計画について特に変更を加えるようなご意見はないという判断でございます。この点についてはよろしゅうございますか。

ありがとうございます。いろいろ意見はあるということですね。意識が変わるのがいかに難しいかということでございます。

それでは、パブリック・コメントも踏まえまして、ということになりますが、計画の内容についての審議に移りたいと思います。

説明 資料1 第2次愛媛県男女共同参画計画 答申案

説明 資料1 - 1 第2次愛媛県男女共同参画計画概要

田中チカ子会長 ありがとうございます。以上、計画の概要、あるいは前の会議からの修正点についてご説明をいただきました。

皆様からご質問はございますか。それぞれに細かく見ていけば、もっと積極的に数値を上げるとかいろいろご意見やご感想があるかと思えます。取組みが可能であるもの、目標にできるものという現実的な面も加味しておりますので、その点が今までの審議の中でもご理解いただけたと思います。いかがでしょうか。

そうしましたら、だいたいのご意見はいただいて、それを反映させた上での計画になっているということで、本日事務局から出された案でございますが、皆様のご了解をいただいたというふうに理解してもよろしゅうございますでしょうか。それでは、皆様からご了解を得たということにさせていただきたいと思えます。

では、今後知事に答申ということになります。このことについて、事務局からご報告も兼ねて、皆様にお願ひがあるようですので、よろしくお願ひします。

事務局 ありがとうございます。今回、第2次計画の策定ということで、直接、知事へ答申していただく予定としております。この男女共同参画会議を代表して、田中会長に答申

をお願いしたいと考えております。3月23日に答申を予定しておりますので、田中会長
よろしく申し上げます。

田中チカ子会長 この会議を代表して、事務局ともご相談をして臨みたいと思います。

これで、本日予定していた内容は終了したと思います。皆様から一言ございますか。よ
ろしゅうございますでしょうか。

そうしましたら、事務局から報告事項についてよろしく申し上げます。

説明 資料3 平成23年度 男女共同参画会議審議スケジュール

説明 平成22年度版年次報告書

田中チカ子会長 ありがとうございます。皆様からご質問はございますか。

特にないようですので、事務局から何かありますか。

事務局 それではご報告をさせていただきます。一つは先ほども申しましたが、第1回、
第2回の参画会議でご意見をいただきました「女性総合センター」の名称につきまして、
時代の流れに沿った名称にしたほうがいいのではないかと皆様のご意見やアンケート
結果もありまして、正式に2月議会で条例を提出させていただき、「男女共同参画センター」
に4月1日から名称を変えさせていただくこととなりました。ありがとうございます。
正式名称というのは固くなりますので、委員の皆様からのご意見にもあったように、愛称
があったほうがいいんじゃないか、そして、愛称は公募がいいんじゃないかと考えており
まして、来年度実施する方向で検討をしているところでございます。

それから、男女参画課の宣伝と申しますか、行事を2つお伝えさせていただきます。一
つ目は4月からこの計画が新しくなるわけなんです、計画書を配布するだけでなく、周
知するというので、セミナーを開催することとしております。5月27日を予定してお
ります。国の男女共同参画会議の鹿嶋先生にご講演をいただくとともに、市町や団体の主
だったところの方に来ていただいて意見交換をする予定です。

それから、例年開催しています男女共同参画推進県民大会を6月21日に予定しており
ます。今回はこの計画も踏まえまして、ワーク・ライフ・バランスをテーマに、父親によ
る育児、いわゆる「イクメン」ですが、その代表的な安藤哲也さんに講演をいただくこと
を決めています。皆様にもご案内を差し上げますので、ぜひ聞きにきていただきたいと思います。

最後になりますが、皆様には今年度5回にわたりまして、ご欠席も少なく、いつも熱心
に協議をしていただきました。今回は、計画を大幅に変えるといったものではなかったわ
けですけれども、もっと積極性を出したらいいのではないかと背中を押していただいて、

いい計画ができたと私ども事務局も大変ありがたく思っております。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

田中チカ子会長 ありがとうございました。皆様のご協力でできた計画でございますけれども、これからが正念場でございます、これがいかに実行され、達成されていくかということを見守っていきたいし、後押しもしていきたいと思っております。

今、来年度の予定などもご報告いただいたんですが、安藤哲也さんはこの間新居浜でお呼びされたんですね。いかがでしたか。

近藤智佳委員 ありがとうございます。実は安藤さんのことを言いたくてうずうずしておりました。先にお礼を述べさせていただきたいのですが、皆様のおかげでたいへん大盛況でした。

お昼の絵本ライブ、読み聞かせなんですが、これは50名弱を予定していましたが、イクメンとイクママと子どもさんと100名を超える方に来ていただきました。メインが夜で、安藤さんに「イクメン・イクジー・イクカン!」ということで講演していただきましたが、70名定員のところ150名の方がお越しくださいました。本当にありがとうございました。

田中チカ子会長 よかったですね。大成功ですね。ご評判はいかがですか。

近藤智佳委員 安藤さんの風貌が、今までの男女共同参画の講演で見るとは違って、ちょっといかしたロックなお父さん、とんがった靴にきらきらの指輪をいっぱい付けられて、少しウエーブのかかった長い髪で。

若い男性がたくさんみえてくださったんですが、話も男心をくすぐる内容でした。例を申し上げますと、パパが育児をするというのは、女性のように身ごもってどんどん育児に向かっていくのではなくて、ある日突然子どもができてどうしようという状態になるので、お父さんの古いOSを新しいものに変えてくださいとパソコンにたとえたりするんです。今まで男女共同参画にあまり関心のなかった方、知識のなかった方にも分かりやすく伝えてくださるという姿勢が感じられました。それから、パパはカッコよくなくちゃいけないということで、どういうパパがかっこいいかということも伝えてくださって、若い方のハートをぐっとつかむと思います。ぜひ皆さん聞いてください。

田中チカ子会長 共感を得られるような内容ですね。6月21日は大変きらびやかな会になるのではないのでしょうか。楽しみにしたいと思います。男女共同参画といえば、大学の先生や女性が出てきて、お話をされたり、意見を述べられたりということが多いですけども、時代は変わりつつあるということですね。

それから、四方委員さん、本日資料を持ってきてくださいましたが、一言ございますか。

四方智美委員 今、イクメンのお話を伺いました。安藤さんだけではなく、四国にもこん

なに素敵なイクメンたちがいっぱいいますということをご紹介しています。ぜひ皆様の会議などでも使っていただければと思います。勉強会やセミナーなどで使いたいということがありましたら、ぜひ雇用均等室までお問合せいただければと思います。よろしく願いします。ありがとうございました。

田中チカ子会長 特に若い方々に見ていただきたいですね。ありがとうございました。

5 閉 会

司会 それでは、以上を持ちまして平成22年度第5回愛媛県男女共同参画会議を終了いたします。皆様どうもありがとうございました。